

information — 今月のお知らせ —

お知らせ

いよいよ就職活動開始! 無料帰省バスが運行します! おかや就活サークルに参加しませんか?

就職活動を進めるために必要なことを学んだり、就活をがんばった先輩から話を聞いたり、市内の企業を見学するなど、これから就職活動を始めるあなたが、ほかの就活生より一歩リードできるような活動をしていきます。保護者のみなさんからも、子どもさんにお伝えください。

《無料帰省バス》(最少催行人数: 13名)

12月26日(木) 新宿駅西口周辺(午前9時発) ⇒ テクノプラザおかや

申込み締切…12月20日(金) ※最少催行人数に満たなかったときは運行しない場合もあります。

要申込み・昼食付



自分を知る・就活を知る

●自分に合った仕事発見セミナー

自己分析って何? 自分を知る? どうすればいいの? まずは自分のことを知ろう。

●先輩社員と語ろう!

地元で働く先輩社員に、就活のことや休日の過ごし方などを聞いてみよう。

日時…12月26日(木)

午後1時～5時

場所…テクノプラザおかや

定員…40名

参加無料
要申込み
昼食付

企業を知る

●諏訪地域年末企業研究会

日時…12月27日(金) 午後1時～4時(受付: 午後0時30分～)

場所…ララオカヤ 2階

対象…大学(院)・短大・高专・専修学校・高校に在籍の学生。

保護者の参加も歓迎。服装は自由です。

【同時開催】

就職説明会に参加するときのポイント講座
～就活が不安なあなたに～

時間…午後0時40分～1時

参加無料
申込み不要

☆企業80社参加予定☆

☆個別相談コーナーも併設☆



まずはLINE登録



イベント申込み

申込み・問合せ●テクノプラザおかや ☎21-7000

お知らせ

12月は滞納整理強化月間です 滞納はルール違反です!

わたしたちの安全・安心な生活を支える市税収入は、昨今の社会情勢を反映し、減少傾向にあります。市は、少しでも多くの税収確保を重点課題とし、行政サービスの受益と負担の公平性を確保する観点から、納税意識の高揚と収納率の向上をめざした取り組みを行っています。

■税金は納期限内自主納付が原則

実際には、納期限を過ぎても税金を納めない人が存在し、その滞納が市の財政を圧迫する大きな要因となっています。

■税金の滞納状況

市税と国民健康保険税の滞納額は、年々減少しています。平成30年度末の滞納額は約2億3千万円です。本来は、行政サービスとして、市民のみなさんに還元されるべき財源です。

納税相談窓口を開設します

納税や納税相談のための夜間の窓口を開設します。

日時…12月10日(火)・12日(木) 午後6時～午後8時

場所…市役所1階 税務課(1階西口からお入りください)

■滞納への対応策

督促状や催告書などにより納付の催告を行いますが、それでもなお納付されない場合は、法の規定による財産調査を実施し、財産の差押を行い、換価して滞納税へ充当します。平成30年度は、386件の差押などを実施し、約3,100万円を徴収しました。

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
不動産	11件	15件	26件
預貯金	274件	305件	245件
給与	39件	31件	38件
その他	62件	41件	57件
合計	386件	392件	366件

■納税が困難なときはご相談ください

次のような事情で、納期限までに納めることができない場合は、早めにご相談ください。

- 病気やケガで働けなくなった
- 失業や事業不振などで生計が維持できなくなった
- 災害や盗難で損害を受けた

問合せ●税務課(内線1138)

お知らせ

「支えあう 住みよい社会 地域から」

民生委員が改選され、12月1日から新たな体制で活動します

民生委員・児童委員(以下「民生委員」)はそれぞれの地域で、高齢者や障がいのある人、子どもの問題や生活上の悩みを抱えた人などの相談・支援を行っています。

今年は民生委員の一斉改選の年です。12月1日から、岡谷市では142名の民生委員が新たな体制で活動を始めます。

【民生委員と主任児童委員】

民生委員は、法律により厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、無報酬のボランティアです。全国統一の制度で、任期は3年です。主任児童委員は、子どもや子育てに関する支援を主に担当する民生委員です。

【民生委員の活動とは?】

地域の福祉を担うボランティアとして、住民の立場に立って地域を見守り、身近な相談相手、専門機関へのつなぎ役となるなど、誰もが安心して生活できる地域づくりのために活動します。



(7)意見具申(代弁者的な役割)
活動を通じて得た問題点や改善策について取りまとめ、必要に応じて民児協を通して関係機関などに意見を提起します。

(1)社会調査(アンテナ的な役割)
担当区域内の住民の実態や福祉ニーズを日常的に把握します。

(2)相談(世話役的な役割)
住民が抱える問題について住民の立場に立ち、親身になって相談にのります。

(6)生活支援(支援的な役割)
住民の求める生活支援活動を自らも行い、また支援体制をつくっていきます。

7つの
はたらき

(5)調整(潤滑油的な役割)
住民の福祉ニーズに対応し、適切なサービスの提供が得られるように支援します。

(4)連絡通報(パイプ的な役割)
住民がそれぞれのニーズに応じた福祉サービスが受けられるよう、関係機関に連絡し、必要な対応を促します。

(3)情報提供(告知板的な役割)
社会福祉の制度やサービスについての内容や情報を、住民に的確に提供します。



相談内容の秘密は堅く守られますので、安心して民生委員へご相談ください。

問合せ●社会福祉課(内線1251・1256)

お知らせ

12月4日から10日までは「人権週間」です

12月10日の「世界人権デー」に合わせ、日本では毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定め、人権擁護意識向上のため、さまざまな人権擁護活動を行っています。人権の尊重について、あらためて理解を深めましょう。

諏訪人権擁護委員協議会では、人権週間に合わせ、あなたの悩みの解決のため、最善の方法を一緒に考える人権相談所を開催します。夫婦・親子間などの家庭内のもめごと、子どものいじめや不登校、男女差別やインターネットによる人権侵害、借地・借家の問題や近隣とのトラブルなど、1人で悩まず、ぜひご相談ください。※秘密は堅く守られます。

日時…12月9日(月) 午前10時～午後3時

場所…おかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ)

相談無料
予約不要

問合せ●長野地方務局諏訪支局 ☎52-2440

●岡谷市の「人権擁護委員」です

清水美代子	小口 常夫
林 幸夫	長田さゆり
八幡かほる	水野 里美
下田 宰子	山田 光輝

●人権についての相談はこちらまで

みんなの人権110番……………☎0570-003-110

こどもの人権110番……………☎0120-007-110

女性の人権ホットライン ……☎0570-070-810

諏訪人権委員協議会 ……………☎52-0583

長野地方務局諏訪支局 ……………☎52-1043

平成30年度 決算報告

平成30年度の一般会計、特別会計および企業会計の決算が、第5回市議会定例会で承認されましたのでお知らせします。

◆ 一般会計 ◆

歳入決算額 190億7,821万5,889円
 歳出決算額 183億8,299万1,308円
 実質収支額 6億5,862万1,581円

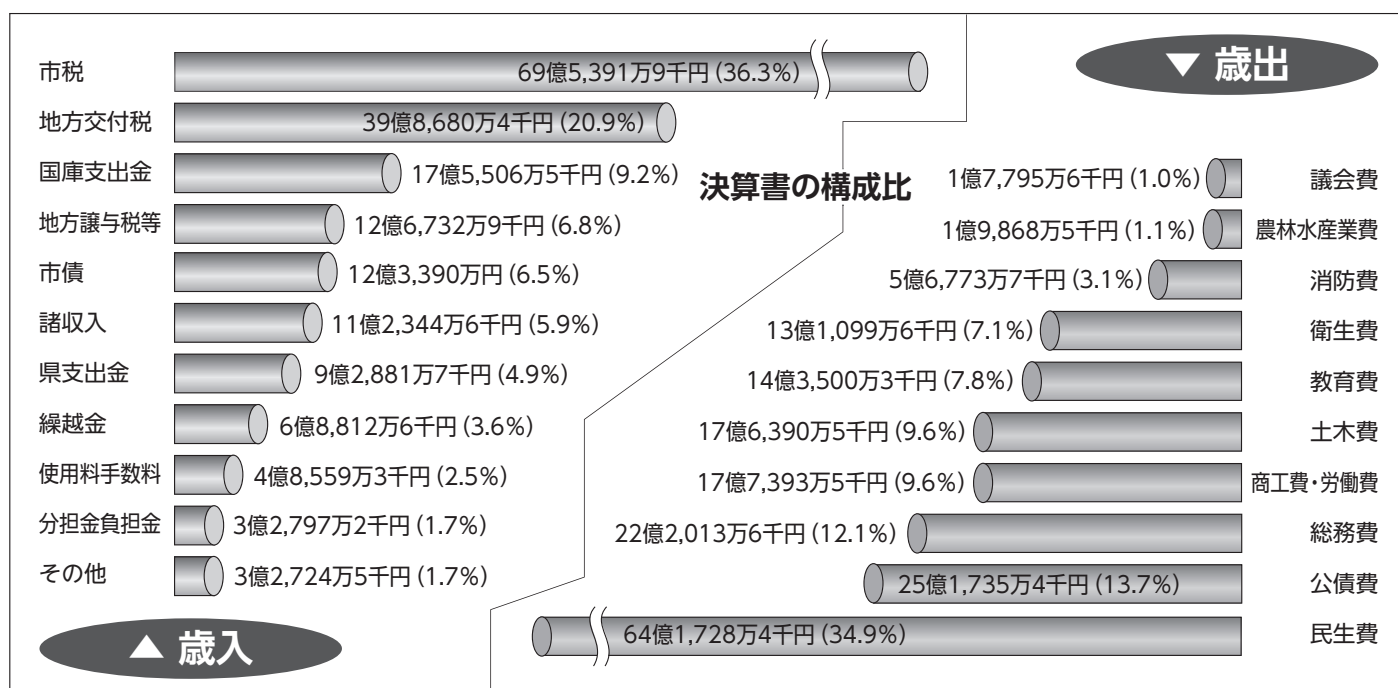
● 一般会計歳入の内訳

市へ入ったお金の合計は、190億7,821万5,889円
 前年度比 -7億2,234万696円(3.6%減)

● 一般会計歳出の内訳

市が使ったお金の合計は、183億8,299万1,308円
 前年度比 -7億2,943万8,853円(3.8%減)

前年度に比べ歳入、歳出ともに減額となりましたが、歳入の確保と経費の節減に努めた結果、翌年度へ持ち越す財源を差し引いた実質収支は、前年度と同程度の6億5,862万1,581円の黒字決算とすることができました。



◎ 特別会計等

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業	47億8,704万8,651円	47億2,001万7,416円
地域開発事業	333万1,618円	3億2,717万3,789円
分収造林事業	1,127万2,244円	993万6,688円
霊園事業	8,976万9,335円	3,977万6,978円
温泉事業	5,074万4,935円	3,664万6,661円
後期高齢者医療事業	8億247万950円	7億8,054万7,850円
湊財産区一般会計	980万1,462円	70万2,084円

特別会計とは…特定の事業を行う場合または特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置しているものです。

◆ 基金と市債の推移

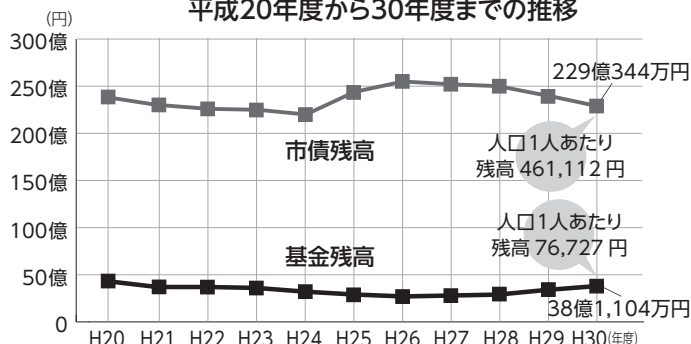
市の貯金である「基金残高」は、行財政改革への継続的な取組や効率的な予算執行に努め、基金からの繰入金の減額を図ったほか、財政調整基金等への積立を実施したことなどにより、引き続き増加となりました。今後も人口減少などの影響により、市税収入の大幅な増額は見込めない厳しい状況が続くことが想定されますが、職員一丸となって行財政改革への取組をより一層進め、将来にわたり安定した行財政運営の推進に努めていきます。

◎ 企業会計 (収益的収支 消費税込み)

会計名	歳入	歳出
水道事業	9億4,843万9,764円	7億1,212万1,338円
下水道事業	17億7,296万7,207円	14億8,272万1,727円
病院事業	69億5,735万165円	70億750万6,595円

企業会計とは…原則市税を収入財源とせず、独立採算制を迫る極めて企業的色彩の強い事業を行う場合に、地方公営企業法の規定を受けて設置する会計です。一般会計やそのほかの特別会計とは異なり、民間企業と同様の経理を行うものです。

平成20年度から30年度までの推移



◆岡谷市の財政状況は？（財務指標）

経常収支比率	財政の弾力性を示す指標として用いられ、数値が高いほど硬直化しているとされます。	90.8%	県下19市中12位
財政力指数	財政力の強弱を示すもので、数値が小さいほど税収入の能力が低く、交付税への依存度が高いとされます。	0.66	県下19市中 4位
★実質公債費比率	公債費の占める割合を示すもので、25%を超えると黄色信号となります。	10.5%	県下19市中17位
★将来負担比率	将来負担すべき負債額の割合を示すもので、350%を超えると黄色信号となります。	81.1%	県下19市中17位
★実質赤字比率	一般会計や特別会計、下水道などの企業会計の赤字額の割合を示すもので、一定の数値になると黄色信号となります。	実質赤字、連結実質赤字、資金不足ともに発生していないため、数値はありません。	
★連結実質赤字比率			
★資金不足比率			

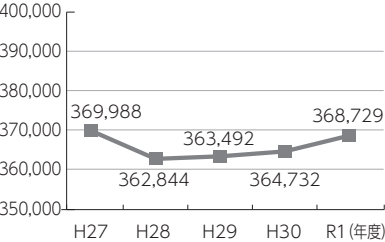
★印のついた5指標は、一般会計等の普通会計だけでなく、企業会計や一部事務組合なども含めた市全体の財政状況を捉える判断指標です。

問合せ●財政課(内線1531)

令和元年度上半期(令和元年9月30日現在) 市の財政状況をお知らせします

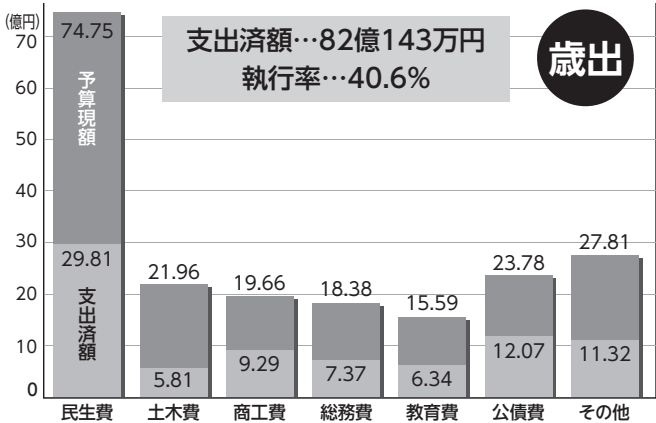
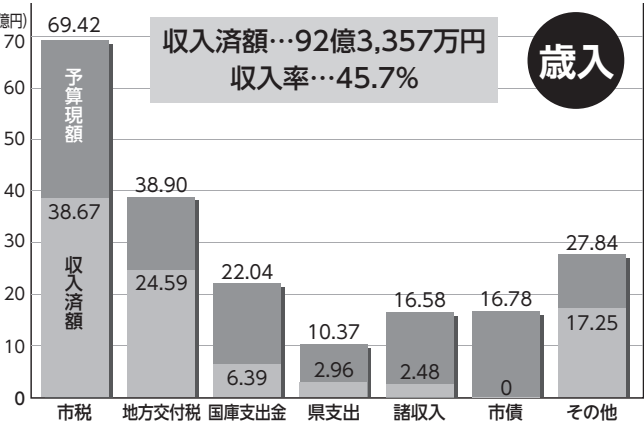
令和元年度の一般会計は、上半期に2回の補正を行い、予算額は201億9,308万5千円となり、前年度同時期の予算額に比べると8億698万1千円の増となっています。市税収入(右図)は、平成30年度に比べ約3,997万円増の約36億8,729万円と3年連続の増加となっていますが、少子高齢化の進展に伴う生産年齢人口の減少などにより、大幅な税収の増加は見込めない状況が予想されます。こうした状況を踏まえ、引き続き「岡谷市行財政改革プログラム」に基づき、徹底した経費節減を行い、将来にわたって持続可能な財政運営を行いながら、第5次岡谷市総合計画の将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて取り組んでいきます。

●上半期市税収入額の推移



※県民税等の振替処理により、執行状況の収入済額とは一致しません。

●一般会計執行状況 予算現額…201億9,308万5千円



●特別会計等執行状況

会 計 名	予算現額	収入額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	45億8,820万円	21億6,356万円	47.2%	18億1,994万円	39.7%
地域開発事業	3億7,820万円	962万円	2.5%	3億2,439万円	85.8%
分収造林事業	1,590万円	244万円	15.4%	118万円	7.4%
霊園事業	1,790万円	7,337万円	409.9%	326万円	18.2%
温泉事業	1,660万円	2,201万円	132.6%	298万円	17.9%
後期高齢者医療事業	8億2,020万円	4億1,349万円	50.4%	4億470万円	49.3%
湊財産区一般会計	160万円	917万円	573.4%	19万円	11.6%
合 計	58億3,860万円	26億9,366万円	46.1%	25億5,664万円	43.8%

●企業会計執行状況

会 計 名		収 入		支 出	
		予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
水道事業	収益的収支	9億6,597万円	4億89万円	7億6,162万円	3億3,385万円
	資本的収支	3億2,737万円	750万円	11億933万円	2億4,867万円
下水道事業	収益的収支	17億2,697万円	7億9,823万円	15億7,780万円	7億862万円
	資本的収支	6億9,218万円	1,177万円	14億1,497万円	5億7,302万円
病院事業	収益的収支	70億4,920万円	34億892万円	71億1,160万円	32億5,703万円
	資本的収支	5億3,697万円	2億7,050万円	7億8,107万円	5億1,581万円

問合せ●財政課(内線1531)